

令和5年度 事務事業評価シート（1）

[令和4年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	D 建設・整備事業
事務事業名	大和川沿川整備事業			事業番号	019-104
担当部署名	建設	局	サイクルシティ推進	部	自転車環境整備課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(6) 自転車を活かした魅力の創出	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	③自転車通行環境の形成			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	自転車利用環境の満足度			
		寄与するKPI	有	現状値	37.1%(参考値)(2019年度)	目標値	50.0%(2025年度)	
		有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.2		
		有	取組	東西交通の整備など交通ネットワークの機能強化				
		有・無	指標名	—				
		無	現状値	—		目標値	—	
2	関連計画							堺市自転車利用環境計画、堺市自転車利用環境計画<追補版>-重点アクションプラン- 堺市かわまちづくり計画、都市再生整備計画
3	事業開始年度		令和 1 年度		終了(予定)年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)							道路法、道路交通法、自転車活用推進法

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)							本庁		
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)							市民(約82万人)及び市外からの利用者(不特定多数)	対象数	単位
								—	—	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)							大和川左岸沿川において、阪神高速大和川線や高規格堤防事業により生み出された敷地を利活用し、安全・快適な自転車・歩行者の通行環境を整備する。また、阪堺線大和川停留場付近においては、安全な自転車利用の促進と自転車利用者の裾野拡大を目的として、サイクルポート機能と体験型自転車教室機能を有した賑わい創出施設を民間等事業者と連携して整備する。		
8	事業内容 (目的を達成するための手段)							令和4年度：自転車通行環境整備工事、自転車賑わい拠点(サウンディング市場調査の実施) 自転車通行環境整備詳細ほか設計業務		
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など							令和5年度：自転車通行環境整備工事、自転車賑わい拠点(民間等事業者の公募・選定) 自転車通行環境整備詳細ほか設計業務		
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載							—		
9	主な支出先(委託・補助金・負担金等)							請負業者		
10	公民連携・協働事業							—		

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)		単位	実績		目標	目標 終了(予定)年度
				令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
	沿川における自転車通行平均台数		台/日	目標値	—	—	1,500
				実績値	—	—	—
	当該指標を選定した理由		自転車利用者の裾野拡大の状況を把握するため。				
	目標値の設定根拠・算出方法		大和川沿川の5か所に観測地点を設定して自転車通過交通量を計測し、大和川沿川(堺市側)の交通量の平均値が約550台/日(平成30年9月16日調査)であったため、最大であった地点の交通量約1,500台/日を目標値としている。なお、自転車通行環境整備工事が令和6年度末に完了予定のため、自転車通過交通量の調査は令和7年度に予定している。				
12	活動指標(成果を上げるための手段)		単位	実績		目標	
				令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	未利用地の整備延長		m	目標値	1,850	2,200	2,970
				実績値	1,500	2,220	—
	当該指標を選定した理由		各年度における整備状況を把握するため。				
	目標値の設定根拠・算出方法		予算化された額と整備箇所想定単価から算出。(自転車通行環境整備工事は令和3年から実施)				
	達成率		—		—	—	—

令和5年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	大和川沿川整備事業	事業番号	019-104
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	60,143	302,498	591,165	324,147	334,080
13 財源内訳					
国支出金	2,585	110,155	219,300	210,800	32,500
府支出金			0		0
市債	37,000	178,500	324,200	98,700	257,600
その他 ()	3,191	0	600		400
受益者負担金(使用料、手数料等)			0		0
一般財源	17,367	13,843	47,065	14,647	43,580
14 人件費 (b)	24,600	24,600	24,600	24,600	24,300
15 年間経費(c)=(a)+(b)	84,743	327,098	615,765	348,747	358,380

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度		事業費		うち一般財源	項目	年度		事業費		うち一般財源	
	R4	決算	201,044	4,244			R4	決算	110,582	6,782		
16 事業費内訳	沿川通行環境整備工事				R5	予算	277,862	31,562	踏切改良等整備工事			
					R5	予算	0	0				
	沿川通行環境整備に伴う対策工事				R5	予算	30,000	3,000	自転車体験等実施業務			
					R4	決算	0	0				
	自転車体験等施設詳細設計業務				R5	予算	6,000	0	その他経費			
					R4	決算	9,169	2,569				
	事業者募集要項作成及び公募選定支援業務				R5	予算	7,464	7,464	R5	予算	154	154
					R4	決算	2,600	300	R4	決算		
	沿川通行環境整備詳細ほか設計業務				R5	予算	12,600	1,400	R5	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和3年度	令和4年度
① 未利用地の整備延長	m	500	720
② 上記①にかかる年間経費	千円	327,098	348,746
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	654,196	484,369

備考 (算出についての説明等) 令和4年度の未利用地の整備延長は、整備済み1500mを除き、新規整備した720mで単位当たり経費を算出している。

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>本事業は、「堺市かわまちづくり計画」に基づき堺市と国土交通省が連携して一体的に整備を行うことから、市単独で実施するより事業効果が高い。また、「都市再生整備計画」に基づき整備費に国費を充当しながら年次的に進め、市費歳出の軽減に努めている。</p>
----	---

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	<p>大和川沿川で自転車の通行環境を整備することにより、利用者に安全・快適な通行環境を実感してもらえる機会が増加することから、自転車利用環境の満足度の向上につながり、基本計画のKPI達成に向けて寄与している。</p>
----	--